



元・長生村長

石井としお通信

ホームページは「石井としお」で検索

2017年 6月 第117号

石井としお後援会

長生村七井土 1387-2

電話 090-3094-0321

第16回石井としお後援会総会開催

石井としお後援会総会を5月21日、村の文化会館で開催しました。当日、来賓として習志野市議会議員の藤崎ちさこ様より心温まるご挨拶を頂き、また多数の皆様にお越しいただきました。総会は平成28年度の活動報告に続き、29年度の方針を満場一致で承認いただきました。今回の通信は石井としおが福島県浪江町の原発避難解除した地域の実情や沖縄読谷村におけるチビチリガマと辺野古基地建設反対の座り込み、6月議会の傍聴などを含めた報告となります。



—第16回石井としお後援会総会—

小宮山共同代表挨拶

第16回石井としお後援会の総会に御集まりをいただき感謝を申し上げます。昨年の村長選挙では石井としおに対し、多大なるご支援をいただきましたことに心より感謝とお礼を申し上げます。本日の総会案件に対し、出席された皆様より率直なご

意見を頂き、実りある総会にさせていただければと思います。



藤崎ちさこ

習志野市議
よりご挨拶

「認定こども園など問題あり」

2年前に行われた習志野市議会議員選挙のときに石井さんから沢山の応援をいただきました。石井さんは昨年の村長選挙で小高村長の進め方に待ったをかける決断をしました。僅かの差で残念でした。石井さんの頑張りを支えたのは後援会員と村民の皆様でした。少しの票差でおしかったと思います。習志野市では現在大きな課題があります。人口は増えているものの待機児童も増えています。認定こども園も3つあります。問題点が出ています。長時間保育と短時間保育の違い、保護者の働き方の違いもあり理解し合えないことがあります。また通園距離が遠い問題もあります。そして学校給食センターの問題もあります。自校方式とセンター方式があります。センター方式の弊害は食中毒の問題や食育のこともあります。市は最終的に自校方式に戻す考えであります。私もセンター方式ではなく自校方式が良いと思っていま

す。私の活動ですが3つの駅で毎週新しい通信を作り配布しています。これも先輩の石井さんから学んだものです。今後のご活躍をご祈念申し上げます。

石井としお・推薦決定

事務局より28年度の活動報告に続き、29年度の活動方針で「来年の村議会議員選挙に石井としお氏を推薦したい」「その前段で後援会から推薦・支持した、ましこ、石川、立川、鈴木博さん、協力関係にある山口さん、とも良く話し合い、出馬に理解を得ました。よって、石井としお氏への推薦を提案します。」その後、質疑をへて満場一致をもちまして石井としおが予定候補者として推薦決定となりました。

石井としお・出馬準備

石井としおより村民や後援会の皆様から「プライドを捨て議会にでてくれ」「村の情報を流してほしい」「再起してほしい」などの声を頂くようになりました。今総会で推薦決定を頂きましたので、今後は初心に返り、来年の村議会選挙に向け準備をしたい」と、表明しました。

長生村6月議会を傍聴

6月8日、議会が開かれ「山口、関、鈴木征男、門口」議員の4人から一般質問がされました。一部紹介です。

1 山口議員からは

Q 村内の教職員の多忙化として「勤務形態、年休取得、時間外、夏休み」などの現状と平和教育について伺います。

▼教育長、村に勤務する教職員には現在、個人別に勤務時間など調査をしています。教育委員会としても多忙化防止に向けて、どこに原因があるのか調査中です。

▼担当課長、勤務形態は「8時～4.30分」夏休みは6日間の夏季休暇。年休取得は平成28年度「中学校14.3日、小学校15.7日です」「時間外手当はないが勤務の特殊性があり特別法で100分の4を上乗せしている」休日手当もないが部活動など4時間を超えると一回3600円を支給しています。

Q 平和教育の実施について伺います。

▼教育長、平和教育は非常に重要です。各小中学校において国語、社会、道徳の授業の中で平和について学んでいきます。

※教育委員会が教職員の加重労働の調査を行い、働き方の改善を進めていくことは大変重要だと思います。

2、門口議員からは

Q 村は昨年3月「空家等の適正管理に関する条例制定」緊急安全措置第8条で、生命若しくは身体への危害又は財産に対する甚大な損害を及ぼす場合は必要な措置をとる。とあるが問題が発生していますか。

▼村長答弁、条例制定により空家の所有者に適正な義務が課せられ。地域住民に危害を及ぼす場合、最低限度の緊急安全措置を盛り込みました。平成27年度から調査を実施したが18件を確認した。今のところ危険性はなかった。

Q 空家対策として他の自治体では広報に紹介したり、空家の解体に補助金をだすところもあります。本村の場合、緊急安全措置の費用負担は誰がもつのか、村が持つことは問題かと思えます。

▼担当課長、所有者が明確化されなく費用を貰えない場合、措置費用は村負担です。今後、8条の費用負担については関係機関と協議し条例改正をしたいと考えます。

※門口議員の調査で「不明者には広報で周知、解体に補助」本村も経済的理由で解体できない方もいます。検討を要すべき。



5月9日～10日にかけて福島県浪江町に行きました。

今年の3月31日に浪江町の一部が避難解除されましたが、チェリヌブイリで「3人に一人が甲状腺ガン」になっている線量と同じ数値が出ているので現地調査をしたいと思ったからです。現地で案内して下さった方は原発事故被害者で作る「相双の会会長」の國分さんでした。避難解除された住宅近くの土手では「毎時4.2 μ Sv」日本国内の通常が「毎時0.05 μ Sv」ですから100倍の数値を確認しました。解除してはいけない線量値です。子供達の健康が心配です。町中で3人のお年寄りからお話を聞きました。



- ▼もう80才なので植木の手入れをしたいので一人で戻ってきた。
- ▼子供は他県で家庭をもっているの自分で一人がかえってきた。買い物不便だね。
- ▼専業農家だったが、埼玉に避難生活をしている。毎月一回は帰ってきて自宅周辺を管理している。子供達は埼玉で仕事を見つけ、家を新築したので帰ってこないだろう。 とのお話しでし

た。相馬市では津波で襲われた海岸線の農地は太陽光パネルが延々と続き、



南相馬市の小高地区では1000人いた4つの小学校は統合され

一つとなり全校生徒は63人しかいませんでした。今年入学した一年生はなんと3人でした。「子供達のいない自治体は消滅する」と國分さんは言っていました。「原発は絶対に安全である」と、言い続けてきた政府と東電でしたが、再稼働を進める安倍自民政権です。

5月23日～26日沖縄に行きました。



読谷村の副村長さんに案内して頂き、島民が集団自決したチビチリガマを見るこ

とができ、辺野古新基地反対運動に集まっている人達との連帯をしてきました。印象に残ったことです。チビチリガマでは「アメリカ軍に殺される」「天皇陛下の為には死んでも戦う」などの戦争教育を受け、島民相互で殺し合い、自決したチビチリガマと、ハワイで暮らした二人の方が「天皇陛下万歳の教育をうけていなかったこと」などからアメリカ軍と交渉し、島民を説得し1000人全員が別のガマでは助かったことの違いを学びました。教育の違いが人の生死を分けたのです。教育の中身がいかに大切であるかと思いました。



辺野古基地建設反対座り込み行動に参加

テレビのニュース女子では「基地に反対

する人は島の人ではない」と報道。私が座り込みをした隣の3人は沖縄の方とアメリカの女性でした。道路の反対側では、日よけ用のテントを強制撤去する警察30名を目にしました。4日間の沖縄滞在中、多くの方は一人を除き「辺野古新基地には反対」との声でした。沖縄の声は「武器を捨てて仲良くなる」ととても印象的です。



5月28日茂原市中央公民館で11区市民連合の発足に150名

市民と野党が衆議院選挙に向け野党統一

候補を作ろうとする団体の発足です。安倍政権が進める憲法改悪、共謀罪成立などを阻止し国民の暮らしを守る政治を選挙で作り出す目的です。5月22日には八積駅で長生村3名の村議と一緒に石井も案内のチラシを配布しますと村民より「今はこの流れが大事」との声をいただきました。



カラスのゴミ散らかし、解決しました。

村が設置する金網のゴミ箱にカラスが群がりゴミを散

らかし困っていたところ、神社の集まりで自治会長さんより「役場が黄色い網を設置してくれます。」と助言を頂き、さっそく役場に電話しますと、黄色い網を設置して

頂きますと、まったくカラスの散らかしがなくなりました。自治会と役場の連携で環境改善が進みました。自治会に入ること暮らしやすい村にできればと思います。

投稿 TI・「ネパールを旅」

昨年の3月ネパールを旅しました。今回の訪問は、日本でネパールの子供たちを支援している方から「現地を訪問したい」ということで同行しました。面積は北海道の2倍、人口は2500万人、気候は熱帯から亜熱帯、食べものは米と麦食。宗教はヒンズー教が八割、首都カトマンズでは大地震の復興工事でビルの建設ラッシュ、車は関税のかからないインド車ばかりでした。農作業は牛の耕作。しかし、人々の手にはスマホ、サンダル履きもみられた。日本の高度成長時代に入る直前の様子。亡くなられた方は川のほとりで焼かれ川に全てを流す風習も見た。私達日本人は物質的には豊だが何か失ったものを感じました。

編集後記

▼6月8日、長生村の議会を一階のテレビモニターで見てきました。二人の村民からご意見をいただきました。

A 議会だよりで議会開催の日程を知れるが、忘れてしまうので、防災無線で当日流してほしいね。

B 議会質疑をテレビモニターだけでなくネットで見られるようにしてもらいたい。働いている方は傍聴できない。

▼後援会主催の山梨県へのブドウ狩りを8月下旬に予定します。希望する方は事前に申し込みください。歓迎します。

▼この通信は年会費1000円と募金で発行しています。会員募集中です。